



.....
 為替取引では、レートこれまでの動きをはじめ、為替に関
 するさまざまな情報を分析することが大切です。このペー
 ジからは [外貨ネクスト] で利用できる情報ツールの利用
 法を解説します。

**[next chart] を使えば
 為替レートの値動きがグラフでわかる!**

メインメニューの [チャート・ツール] をクリックすると [チャ
 ート] のメニューが表示されます。このうち [next chart]
 をクリックすると新しいウィンドウが開き、next chartが表示
 されます (表示されない場合はSec.34参照)

next chartは、最大4つのチャートを同時に表示できる
 のが特徴です。初期状態では米ドル・円、ユーロ・円、豪
 ドル・円、ポンド・円の4つが表示されていますが、変更し
 たいチャート画面の上で [通貨選択] をクリックし、そこ
 から希望の通貨ペアを選んでクリックすれば、表示される
 チャートが変更できます。

その他にも、チャートの表示形式の切替、2通貨間のス
 プレッドの動きを表示する「スプレッドチャート」など、20種
 類のテクニカル分析チャートも手軽に利用できるのも、多
 面的な分析をおこなうことが可能です。

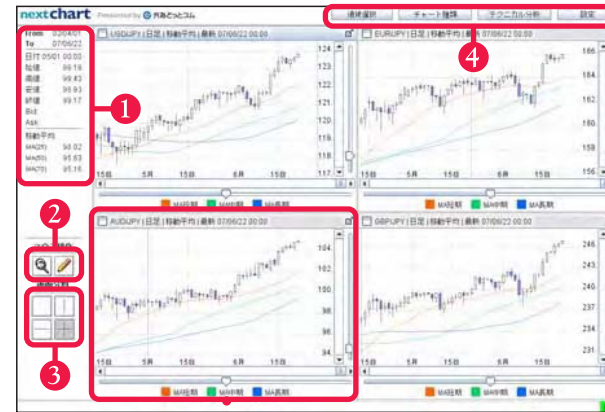
また、画面左下の [マウス操作] の右側にある鉛筆ボタ
 ンをクリックすれば、「トレンドラインモード」に切り替わりま
 す。トレンドラインとは、チャートの高値と高値、安値と安値
 をそれぞれ結んだ線のことです。右上がりや「上昇トレンド」、
 右下がりや「下降トレンド」と呼び、為替市場のトレンド
 (全体の傾向)を知る手がかりになります。



[next chart] の起動と使い方



[next chart] をクリック!



[チャート・ツール]
 のメニューでは6種
 類のチャートが選
 べる。その他のチャ
 ートの使い方はSec.28
 ~29で解説。

- ① **データ表示エリア**
 マウスカーソルを当てた
 箇所の日付・レートなどが
 表示される。
- ② **操作パネルエリア**
 [ズームモード(左)]と「ト
 レンドラインモード(右)」
 を選択できる。
- ③ **画面分割ボタン**
 ボタンをクリックで画面の
 分割方法を4通りに切り替
 えられる。
- ④ **メニュー**
 [通貨選択]のほか、デー
 タ足などを変更する [チャ
 ート種類] や、各種テクニ
 カル指標を用いた [テクニ
 カル分析]、各テクニカル
 分析データの [設定] を選
 べる。



クリックでチャートを
 全画面表示する。

チャートのレート軸の
 間隔を動かせる。

チャートの時間軸の
 間隔を動かせる。

第4章 「チャート・ツール」「マーケット情報」「レポート」メニュー
「next chart」の使い方



.....
 外為どっとコムでは、手軽に利用できるさまざまな形式のチャートを用意しています。詳細な分析を行う前に全体像を把握したい時など、状況に合わせて使い分けましょう。

**大まかなトレンドのみ確認したい時は
 3種類の簡易版チャートが便利!**

[next chart] や[FX Vision] はレートの推移を詳細に分析するうえで重要ですが、起動時には画面の読み込みなどを要するので、スピードを要する場面では不都合になる場合もあります。また、大まかな流れだけを把握してすぐに売買したい時には、詳細なチャート分析は必要ありません。そんな時に便利なツールが[簡易テクニカルチャート][画像チャート][ミニチャート]といった簡易チャートです。

[簡易テクニカルチャート]はコンパクトな画面ながら、移動平均線をはじめMACDなど9種類のテクニカル分析チャートの表示が可能です。

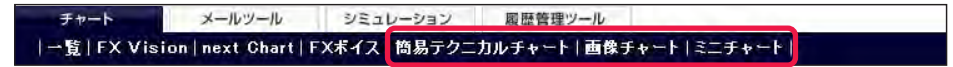
また[画像チャート]では、12通貨のTICK～日足までのチャートをひとつの画面で同時に閲覧することができます。こちらは、約1分ごとにチャートが自動更新されるのが特徴です。

[ミニチャート]は、独立した小さなウインドウが開くダイアログ型のチャートです。これを使えば、他の画面を開いているときでも、手軽にチャートを確認することができます。

これらのチャートはいずれも、メインメニューで[チャート・ツール]を選択すれば、画面中央のサブメニューから利用できます。



3種類の簡易版チャート



以下の3種類のチャートを選べる

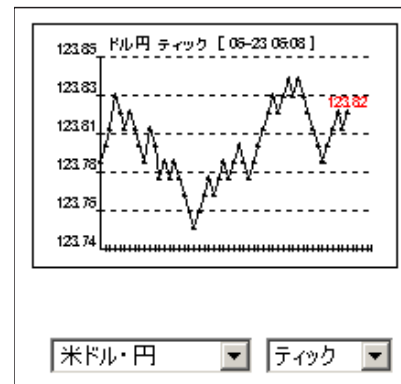
●簡易テクニカルチャート



●画像チャート



●ミニチャート



第4章 「チャート・ツール」マーケット情報「レポート」メニュー
チャート②
その他のチャートの使い方

第1部「ネクスト総合口座の使い方」

第2部「FXトレード口座の使い方」

第3部「モバイル外貨ネクスト」の使い方

外為どっとコムチャートの中でも最も高機能のチャート[FX Vision]。その特徴はなんといってもその情報量にあります。38種類のテクニカル分析を搭載し、あらゆる角度から相場を分析することができます。

正確な取引には豊富な情報がカギ

[FX Vision] は、38種類ものテクニカル分析機能付きチャートを核とするリアルタイム外国為替総合情報サービスです。

当社の取扱通貨ペア12種類を含む全17通貨ペアの実勢レートとチャートを、多様なレイアウト(最大4分割可)でWebブラウザ上に表示します。

また、内外の主要経済指標の中から関心が高いものを選択し、発表時刻とその5分前にアラート通知できる「世界時計」機能や、任意のCSVデータを貼り付けることにより、世界にひとつだけのオリジナルチャートを描画できる「新規チャート」機能、主要なニュースをチャート上に表示させるニュース・チャート変動機能など、独創性あふれる新機能を多数搭載しています。

[FX Vision] は [ネクスト総合口座] をご利用のお客様で、所定の条件を満たされたかたに無料または優待料金にてご利用いただくことが可能です。

詳しくは右図、ホームページをご覧ください。

第4章 「チャート・ツール」「マーケット情報」「レポート」メニュー

高機能チャート
[FX Vision]



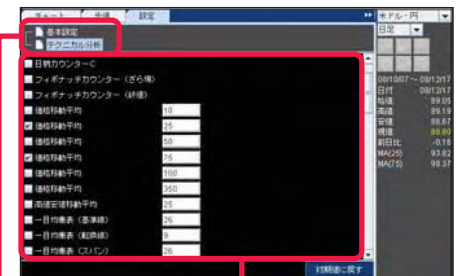
[FX Vision] の画面解説



[FX Vision] 利用の注意点

- ①お取引での条件
「外貨ネクスト」で、一度(ワンショット)で1万通貨以上の取引を月間(毎月21日~翌月20日)に3回以上されたお客様(利用判定日は毎月20日となります)は、3回目のお取引をされた当日から翌月の末日まで無料にてご利用になります。
- ②預かり金額での条件
毎月20日ニューヨーククローズ時点の「預かり資産(資産合計)」残高が50万円以上のお客様は、翌月1日から末日まで(1ヶ月間)無料にてご利用になります。
- ③口座開設での条件
「ネクスト総合口座」を新たに開設いただいたお客様につきましては、上記①または②の各条件の達成の有無にかかわらず、口座開設日からその翌月の末日まで無料にてご利用になります。
- ④有償による利用条件
月額1,500円(税込)をお支払い頂けるお客様。(翌月1日よりご利用が可能となります。)

音声機能やテクニカル分析を利用するには [設定] をクリック。



[基本設定] [テクニカル分析] の各表示設定や、パラメーターの変更入力をここから行う。

背景色などの基本的な設定は [基本設定]、テクニカル設定は [テクニカル分析] で行い、クリックで切り替える。

為替市場は、世界各国の経済動向に連動して、常に変化しています。この動きを知るためには、「マーケット情報」メニューを利用して、為替市場の最新ニュースをチェックすることが大切です。

「マーケット情報」メニューではあらゆる経済ニュースを参照できる

スピーディで正確な為替市場ニュースを提供する「マーケット情報」のメニューは、FXの取引では欠かすことのできない情報源となります。

「ネクスト総合口座」ログイン画面左側のメインメニューの「マーケット情報」をクリックすると、右下画面内に「マーケット情報」が表示されます。サブメニューの項目について簡単に説明しておきましょう。

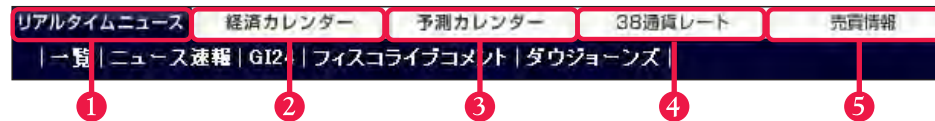
サブメニューのいちばん左の「リアルタイムニュース」タブにある各項目をクリックすると、次々に更新される「ニュース速報」「GI(グローバルインフォ)24」「フィスコライブコメント」「ダウジョーンズ」を一覧表示、もしくは個別に閲覧することができます。

「経済カレンダー」では、その月に予定されている「国内主要経済指標等」「海外主要経済指標等」の発表スケジュールの一覧を確認することができます。

「予測カレンダー」タブをクリックすると、その週に発表される予定の経済指標のスケジュールとその予測値などが表示されます。「38通貨レート」では、外為どっとコムで取扱っていない通貨ペアのレートも見ることができ、「売買情報」では、外為注文情報、ポジション比率情報、売買比率情報を見ることができます。



「マーケット情報」の各メニュー解説



① リアルタイムニュース

「一覧」では速報、GIニュース、フィスコライブコメント、ダウジョーンズのそれぞれ最新5件を参照できる。

どを参照できる。ログイン前のトップページからも参照可能。

② 経済カレンダー

その月の「国内主要経済指標等」「海外主要経済指標等」を参照できる。ログイン前のトップページからも参照可能。

④ 38通貨レート

38種類の為替レートを外為どっとコムで取扱っていないものも含め参照できる。

③ 予測カレンダー

経済指標のスケジュールとその予測値な

⑤ 売買情報

外為注文情報・ポジション比率情報・売買比率情報を参照できる。

●ログイン前のページで参照できる「マーケット情報」

<http://www.gaitame.com/>



「マーケット情報」を選択すると表示される次の11項目を参照できる。【主要4大情報】【為替レート】【為替チャート】【経済指標カレンダー】【今日の外国為替最新情報】【ロイターニュース】【経済指標データ】【市況レポート】【国際金融情報】【スワップポイント】【各通貨ポジション状況】



「国際金融情報」のメニューを選択した場合の例。画面左のメニューから、さらに参照する情報を選択できる。





主要な[レポート]の特徴と各メニュー

●外為どっとコム総研



外為どっとコム総研の研究員が、外国為替相場のこれまでの推移をわかりやすく解説したレポート。今後の見通しや上昇・下落要因、さらには目先の注目イベントなど、一目でわかる形でお届けします。

●フィスコ



月～金の朝・夕2回更新。東京、海外市場の概況や経済指標等、ならびに外貨ネクストで取り扱う12通貨のファンダメンタルズ分析・テクニカル分析も参照できる。

●野村雅道レポート



「南十字星レポート」は、豪ドルが毎週火曜日、NZドルが毎週金曜日配信。毎週月曜日配信の「喜望峰レポート」では南アフリカランド、毎週水曜日配信の「チーフランマレポート」では香港ドルについてそれぞれ解説

●ガンパウダー



12通貨のテクニカル分析を毎朝行う[GPストラテジー]ロンドン～ニューヨーク時間の為替相場予想の[LDN-NY Timeレポート]、豪ドル・NZドルの分析を行う[オセアニアレポート]、毎週月曜日更新で、1週間の市場分析レポートが中心の[Weeklyレポート]の4種類。

●ストラテジー情報



提供主(著者)がそれぞれ異なる4つ種類の投資戦略(ストラテジー)情報。

●プレミアム情報



[中岡の世界深層レポート][酒匂レポート][パロンズ拾い読み][G.comレポート][KONレポート]など、ここでしか読めないレポートを数多く提供。

[レポート]のメニューでは、専門家や情報配信会社による為替市場分析レポートを利用できます。プロが手がけるテクニカル分析、ファンダメンタルズ分析を参考に、多角的な投資戦略を立てましょう。

さまざまな[レポート]で スペシャリストの投資情報をフル活用!

[レポート]のメニューからは、アナリストや情報配信会社による、さまざまな為替市場分析レポートを参照できます。

[外為どっとコム総研]タブでは、主要通貨の日々の動向を、チャートを交えて、見やすく、わかりやすく解説しており、毎営業日閲覧できます。また外為どっとコム総研の首席研究理事である竹中平蔵や同主席研究員の植野大作によるレポート等も読むことができます。

[野村雅道レポート]タブでは、FX湘南投資グループ(FSIG)代表・野村雅道氏による、豪ドル、NZドル、南アフリカランド、香港ドルを解説したレポートが閲覧できます。

[フィスコ]では、株式会社フィスコが毎営業日の朝夕2回配信する市場分析レポートを読むことができます。

[ガンパウダー]タブでは、株式会社ガンパウダーが配信するテクニカル&ファンダメンタルズレポートを利用できます。

[ストラテジー情報]タブでは石井正敏氏、リッパージャパン、(株)ワカバヤシ エフエックス アソシエイツ、高野由美子氏らによる各種分析レポート、[プレミアム情報]タブではスペシャリストによる為替市場情報を読むことができます。



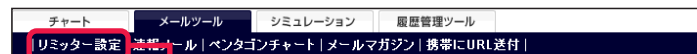


[メールツール]で[リミッター設定]を行う



1 [チャート・ツール]をクリック

2 [メールツール]をクリック



[リミッター設定]を行う。

■リミッター設定 (操作説明)

目 標 値	上限レート(BID)		下限レート(ASK)	
	(1)	(2)	(1)	(2)
米ドル・円	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ユーロ・円	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ユーロ・米ドル	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
豪ドル・円	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ポンド・円	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
NZドル・円	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナダドル・円	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※通信状況によりメール送受信が遅延する場合があります。

メールで知らせる価格を、上限・下限それぞれ2種類ずつ設定できる。上限には「現時点のBidレート+20%」、下限には「現時点Askレート-20%」の数値を入力できる。数値入力後は画面を下方にスクロールして[登録]をクリック。送信先(パソコン/携帯)の設定は[登録・変更]メニューから行う。

▶▶ Sec.37参照

外為どっとコムでは、為替レートが事前に設定した値段に達すると、自動的にパソコン及び携帯電話にメールで通知する「リミッター・メールサービス」など、役立つ各種メールツールを提供しています。

[メールツール]を活用すれば
相場の急変に迅速に対応できる!

為替市場は、世界中で24時間休みなく動き続けています。いつやってくるか分からない売買チャンスを、為替レートを常に注視することなく、いち早く知ることのできる 便利な機能が[メールツール]です。これを利用するにはメインメニューの[チャート・ツール]を選択し、右下画面内のサブメニューで左から2個目の[メールツール]タブをクリックすれば、各種メールツールの設定画面が現れます。

このうち[リミッター設定]を行うと、上限レート・下限レートを通貨ごとに設定でき、取引レートがその数値に達した時は自動的にメールが送信されます。これはチャンスを迅速に知るだけでなく、リスク管理にも大いに役立つ機能だといえるでしょう。

その他のメールツールでは、曜日と時間帯を設定してマーケット情報を送信する[速報メール]、川口一晃氏のペンタゴンチャート分析レポート(為替版)を週1回配信する[ペンタゴンチャート]、「外為どっとコム」提供の各種為替情報を利用できる[メールマガジン]などが用意されています。

また[携帯にURLを送信する]をクリックすると、携帯電話で取引を行うための[モバイル外貨ネクスト]の携帯電話各社に対応したURLを取得できます(本マニュアル第3部参照)。



「チャート・ツール」「メールツール」メニューから
「リミッター設定」を設定する



3種類の[履歴管理ツール]の利用方法



画面左のメインメニュー[チャート・ツール]→[履歴管理ツール]の順にクリックすると3種類のツールが利用できる。

外為どっとコムでは、実際に売買を行う前に、どのくらいの損益がでるのかを試算する[シミュレーション]や、過去の取引についての履歴をすぐに参照できる[履歴管理ツール]の機能も用意しています。

取引前はシミュレーション、 取引後には履歴管理を活用しよう

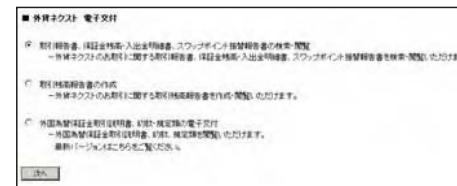
[シミュレーション]を使うと、実際の取引を行う前に、その時点での為替レート、スワップなどに基づいて、スポット損益([売り成立値段ー買い成立値段]×取引数量)やスワップ損益(取引期間×1日あたりのスワップ)、手数料・取引損益の金額を試算できます。

このシミュレーションを起動するには、メインメニューの[チャート・ツール]から[シミュレーション]を選択します。すると新しいウィンドウが開き、シミュレーション画面が表示されます。

[チャート・ツール]メニューの[履歴管理ツール]では、3種類の項目を参照できます。[外貨ネクスト帳票]は、過去の取引に関する各種報告書の検索・閲覧、外国為替保証金取引説明書、約款・規定類の電子交付などが可能であり、中でも『取引残高報告書』は確定申告などに利用できます。

また[レートティック履歴]では指定した期間のティック(約定価格と時刻=『歩値』ともいう)を参照できます。[ネクストスワップ]では、過去の指定期間内のスワップポイントの推移を確認することができます。

① 外貨ネクスト帳票



[取引報告書、保証金残高・入出金明細書、スワップポイント振替報告書の検索・閲覧]
[取引残高報告書の作成] [外国為替保証金取引説明書、約款・規定類の電子交付]の3項目から選択し[次へ]をクリック。必要情報を入力し閲覧する。

② レートティック履歴



過去のレートティック(歩値)を照会する期間・通貨ペアを指定して[照会]をクリック。

③ ネクストスワップ



過去のスワップを照会する期間・通貨ペアを指定して[照会]をクリック。



「履歴管理ツール」の使い方



画面が正しく表示されない時の対処法



写真のようにレートが表示されない場合は「よくあるご質問」をクリック。



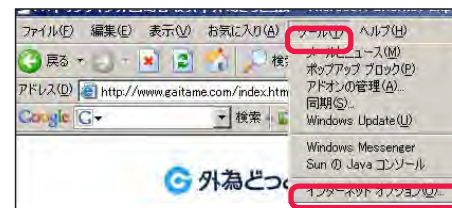
カテゴリ一覧[その他] → [利用環境] → [ホームページとマーケット情報ページ上の為替レートが表示されません。...]の問いを選択。記載の[最新版のAdobe Flash Playerのダウンロード]をクリックし、画面の指示に従いソフトウェアをインストールする。
※アプリケーションソフトのインストール・アンインストールにつきましては、お客様の任意で行っていただきますようお願いいたします。

●チャートが表示されない場合①



[よくあるご質問]のカテゴリ一覧[その他] → [利用環境] → [取引画面にログインしましたが、チャート(next chart...)]の問いをクリックし、画面の指示に従って最新版のJavaのインストールなどを行う。

●チャートが表示されない場合②



ブラウザの[ツール] → [インターネットオプション]の順にクリックすると表示されるウィンドウで[ファイルの削除]を行うことで解決する場合もある。Internet Explorer7の場合は[インターネットオプション] → [閲覧の履歴] → [削除] → [インターネット一時ファイル]の削除になります。

お使いのパソコン環境によっては、外貨ネクストで利用できる為替レートや各種チャート(next chartなど)がうまく表示されない場合があります。その解決方法を紹介します。

為替レート、チャートを見るにはJavaを有効に!

取引画面内の為替レートや各種チャートは、Sun Microsystems 社の「Java」やAdobe 社の「Flash」の技術により表示されています。これらの情報が上手く表示されない時には、お使いになっているパソコンに最新版のJava やFlash のソフトウェア(無料)がインストールされていないか、ブラウザの設定でJava が無効になっている可能性があります。

ログイン後に為替レートが表示されない時は、最新版のFlash がインストールされていません。その場合はメインメニューの「よくあるご質問」からカテゴリ一覧[その他] → [利用環境] → [ホームページとマーケット情報ページ上の為替レートが表示されません。...]の問いを選択し、記載の[最新版のAdobe Flash Player のダウンロード]をクリックします。

またチャートが表示されない場合も「よくあるご質問」のカテゴリ一覧[その他] → [利用環境] → [取引画面にログインしましたが、チャート(next chart...)]の問いを選択し、最新版の「Sun Java」のインストールや古いバージョンの「Sun Java」をアンインストールします。



チャートなどが表示できない場合のトラブル解決法